

中央公民館 大栄分館新築工事 ニュース

VOL.
02
2026年7月

開館準備委員会より一言

「少しずつ見えてきた基礎のカタチ！」

町民の皆さん、こんにちは！新しく生まれ変わる「北栄町中央公民館 大栄分館」の建設工事は、梅雨の雨にも負けず、順調に進んでいます。

今月の進捗状況をお届けします！少しずつ、確実に形になっていく公民館の様子を、ぜひ今月も一緒に見守ってください。



「白い囲いが大変身！高校生が楽しいイラストをペイント中」

先月の進捗 6月はこれをやりました！

6月は、建物の土台となる「基礎の鉄筋・型枠工事」が予定通り完了しました！5月に深く掘り下げた地面の中に、頑丈な鉄筋を網の目のように細かく組み上げる「鉄筋工事」と、コンクリートを流し込むために周囲を木製の板などで囲う「型枠工事」を行いました。

雨が多く足元が滑りやすくなる時期でしたが、現場一同、「安全第一」と「品質管理」を徹底し、予定通りきれいに仕上がりました。いつも温かい目で見守っていただき、ありがとうございます。



鉄筋工事の様子



型枠工事の様子

今月(7月)の予定:基礎のカタチが作られます

7月は、流し込んだコンクリートが完全に固まるのを待つ「養生(ようじょう)」を行い、その後、囲っていた木箱を外す「脱枠(だつわく)」作業を行います。さらに、コンクリートの周囲に土を綺麗に戻していく「埋め戻し」を行い、いよいよ頑丈な建物の土台が姿を現します。そして月末あたりからは、大型クレーンを使って建物の柱や梁となる巨大な「鉄骨建方(てっこつたてかた)」がスタートします！これまでの地面の中の工事から、一気に建物が空へと立ち上がっていく、一番見応えのある1ヶ月となります。

お知らせ:オープンを皆で盛り上げましょう

こども園・小・中・高の皆さんが、工事用の白い囲いに楽しいイラストを次々とペイントしてくれています！

お知らせ:施設の「愛称」を今月末まで募集中！

あなたの考えた名前が、町の新しい拠点にずっと残るチャンスです。一人何点でも応募可能です。

現場の工夫

熱中症の徹底防止(安全第一)

現場内にエアコン付きの休憩所や冷風機、OS-1(経口補水液)を常備。こまめな水分・塩分補給をルール化し、お互いに声を掛け合いながら健康第一で作業しています。

「水密性」と「沈み込み」を防ぐ丁寧な埋め戻し(品質管理)

基礎のまわりに土をただ戻すだけでは、後から地面が沈んでしまいます。そのため、土を少しずつ(30cmほどの層に分けて)戻しては、専用の機械でドスドスと入念に締め固める作業を何度も繰り返します。こうして隙間のないガッチリとした強固な地面へと戻していきます。



お知らせ&トピックス

町内初・県内公共初！ 災害にも強い最高ランクの「ZEB」公民館

新しい大栄分館は、環境省の厳しい基準をクリアし、最高ランクである『ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)』の認証を取得予定です！消費エネルギーを69%削減し、創るエネルギーを合わせると102%となり、実質エネルギー収支ゼロを達成します。

停電時も安心:屋根に設置する太陽光パネルと蓄電池により、災害時の避難所となった際にも、自立して電力をしっかりと確保できる設計です。

環境学習の拠点へ:最新の電力計測システム(BEMS)を導入し、みんなの環境学習や啓発の拠点としても活用されます。

中央公民館大栄分館開館準備委員会